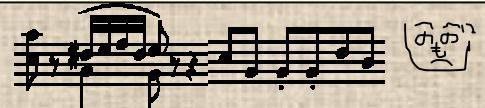


第九たいむず



No.48 2009. 5.7

通刊839担当 M

- モーツァルトのピアノは5オクターヴ。1810年ベートーヴェンへ6オクターヴの新作ピアノが贈られた。

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233 (団長渡辺) 携帯電話: 090-1828-8052 (事務局長小野里)

みなさん、こんばんは。ゴールデンウィークも終わりました！次の大イベントはメイコンサートですね！先週の振付師の方のご指導はいかがだったですか？「宝塚」の方のように、みなさんと、やる気のある輝いたステージにしましょう！一人でマイナスオーラを出して逆に目立とうとしないでくださいね～！

♪5月17日午前中メイコンサート 臨時練習を行います！

5月17日(日) 10:00～12:30 高崎中央公民館集会ホール にて「雪娘」の臨時練習を行います。振付等不安な方、ご都合の付く方はご参加ください！

♪5月24日(日)メイコンサート(音楽センター)について

* 当日について 集合時間: 10:00 集合場所: 第1楽屋 (男声・女声入り口は別です。)

昼食(おにぎり2個)・ペットボトル500ml1本(ゴミは持ち帰りください。)

☆団員の駐車場は音楽センター裏手の駐車場に詰込みます。終了まで出られません。シンフォニーホールと会議室の間から入ったところになりますので、そこに車を停め、奥の入り口から、楽屋にお入りください。

☆楽屋は椅子が少ないため、別室から運んでいただく必要があります、指示に従ってご協力ください。

* お客さまについて 当日は音楽センター前のもてなし広場にて「人情市」が開催されています。混雑するかもしれませんので、事前に駐車場等をご案内してあげてください。

* 衣装について

☆1ステージの衣装について

女声 —— 「白ブラウス+黒のロングスカート」

男声 —— 白い上着 黒ズボン 黒靴

☆ステージの衣装について

男声・女声とも、ロシアの民族衣装の雰囲気のを自前でご用意いただきます。

毎回の練習で衣装合わせをして見ましょう♪

* チケットについて 追加1枚500円です。

* チラシについて 公民館やお店等においていただくよう団員全員のご協力をお願いいたします。

♪メイコンサート打ち上げ参加受付中(早い時間からですので是非、ご参加ください)

時間: 16:30～ 場所: AIAI(高崎駅東口付近) 参加費: 3500円

♪総会とミニコンサートのご案内

日時: 2009年5月21日(木) 18時45分～総会 終了後、ミニコンサート 高崎カトリック教会にて

※ 定数及び議決権の確認を行います。出席できない(可能性を含む)場合、あらかじめ委任状の提出をお願いします。(提出方法: 団員・役員へ手渡し、練習会場持参、FAX、郵送のいずれか)

♪ベートーヴェンの生涯 ⑤ (1827年3月26日はベートーヴェンの命日です。第九HPより)

ちょうどこの頃から経済的に多少のゆとりができ、貴族界の中にも信頼を得たベートーヴェンは、ボンから二人の弟たちをウィーンに呼び寄せている。しかし二人ともそれぞれ就職はしているものの、当面の間兄から経済的援助を受けていたようだ。既にボンにいた時から、父に代わって一家の大黒柱を努める立場にあったベートーヴェンの弟たちに対する接し方は、長兄の立場というより父親的性格が非常に強く現れているのである。

1796年2月ベートーヴェンは、家主リヒノフスキー侯と共に、プラハ→ドレスデン→ライプツヒ→ベルリンと続く大旅行に出る。リヒノフスキー侯は、プラハの音楽界にベートーヴェンを紹介し、プラハ以降はベートーヴェンの単独行動となるとはいえ、その行く先々への紹介状を持たせ、まるでモーツァルトの足跡をたどるかのよう旅行した。

約2ヶ月を過ごしたプラハでは、モーツァルトと親交のあった音楽家たちと楽しい日々を過ごし、その後の1週間をドレスデン、ライプツヒに3週間、そして最後の1ヶ月余りをベルリンで過ごしている。この約半年間にも及ぶ旅行でベートーヴェンは、有力貴族たちの前で演奏したり、アカデミー主催の演奏会に出演したりと、多くの作品を生み出しては聴衆の喝采を浴び次第に名前を広めていった。

ベルリンから帰ったベートーヴェンは、3つのピアノ・ソナタ作品10、3つの弦楽三重奏作品9、ピアノ・ソナタ第8番『悲愴』作品13などを次々に完成させ、さらに1799年には、弦楽四重奏曲へ長調作品18を完成させ、作曲家としての大躍進を試みるようになる。弦楽四重奏という分野では、既に傑出したハイドンやモーツァルトの作品が知られていただけに、ベートーヴェンとしては最も精神を集中して作曲したものと思われる。作曲に自信を持ち始めた彼は、いよいよ長年の夢であった交響曲を本格的に完成させることになる。最初の構想は1788年に求めることができるが、本格的に創作を進め、ほぼ完成させたのは1799年であった。

こうして1800年4月2日、初めて自ら主催するホーフブルグ劇場でのアカデミーにおいて、この交響曲第1番ハ長調作品21は初演され、経済的のみならず作曲家としての名声も次第に広まり、ブルンスヴィク伯爵の姪にあたるジュリエッタ・グイチャルディや、彼の生涯で大きな役割を果たすと同時に優れた伝記的証言や覚書を残すことになるフェルナント・リースなど彼を慕って、弟子入りを希望する者も増えていったのである。

そして1802年は、また別の意味で彼の生涯において大きな節目となっている。いくつかの明らかな証言や書簡によって、ベートーヴェンが1796年から母親からの遺伝性中耳炎にかかっていたことは確かなことであるが、こうしたピアノの弟子たちを魅了するに十分な作品を次々と作曲し、また大作の依頼も次第に数を増すなど、音楽家として本当の意味での真剣勝負はこれからという時期に、最初の重傷状態が訪れたことは何とも皮肉なことであった。

それ以来、彼の演奏の仕方はすっかり変わってしまう。彼は不安そうな手つきでキーに指を置き、そしてそっと辺りをうかがうようにしてから、おそろおそろいくつかの和音をそうやって叩き、まるで何かを確かめるようにしながら、やっと全体を弾き始めるのだった。つづく

♪コンサート情報・行事情報

☆松本茂晴「暮らしの器展」 ←松本さんは元団員さんです。

2009年5月2日(土)～10日(日) 10:00～17:30 広瀬画廊にて(山田かまち美術館隣)入場無料

☆観世流謡曲大会 ←バス安達伸一さんご出演！

2009年5月10日(日)10:00から16:00、桐生市中央公民館市民ホール 無料

観世流謡曲群馬県連合大会が開催されます。主管は桐生観友会ですが、高崎観和会と前橋清諷社が参加します。バスの安達さんは高崎観和会の会員で、今回は「屋島のワキ」を謡います。詳細を知りたい方はバス安達さんへお聞きください。

☆オペラ「戦争と平和」トルストイ没後100年記念

2009年5月22日(金) 前橋テルサ 18:30開場 19:00開演 前売6000円(ペア10000円)

世界で活躍するアンドレイ・ブレウス:アンドレイ公爵役 ターラ・サヴァーリナ:ナターシャ役 ピアノ:ユリヤ・レヴ

☆ランチャタイムコンサートのお知らせ (12:15～12:45 高崎市庁舎 中2階ロビー 無料)

* 2009年6月15日(月) コールエポック 女声コーラスの他、その子先生のソロが楽しめます♪

* 2009年6月19日(金) 合唱団JOY 曲は横浜で歌った2曲のほか、定期演奏会で人気の曲を数曲

♪きもの「彦太郎」(檜物町)より5月のイベント情報

【ソプラノ 小山上枝】

○5月7日(木)～5月12日(火)「軽やかに夏を演出」憧れの紹・紗「透ける着物」を今年こそ。

○5月17日(日)PM2:00～4:00「さわやかな風をまとう人」彦太郎店内で夏姿のファッションショー

○5月22日(金)PM5:00～7:00「無料着付け教室」浴衣の着付け:一回で着られるよう指導いたします。

○5月26日(火)PM1:00～3:00カルチャー教室「むかしちりめん ビーズ半衿製作」(定員7名)